

小一領神社千年祭 ～小一領神社御鎮座一千年を記念して～



10月8日、小一領神社で「千年祭」が行われました。御鎮座一千年を記念して行われた記念行事の一つで、台風の影響により3日間予定されていたイベントが1日に凝縮して開催されました。

小一領神社の鳥居前の広場には、八朔祭の造り物が一堂に介してあり、その光景はまさに圧巻でした！また、ステージイベントや浜町商店街の屋台などで盛り上がり、大勢のお客さんで広場は埋めつくされていました。

また、浜町商店街の豪華景品が当たる「大抽選会」では、多くの方が、心躍らせて列に並んでいました。



台風二モマケズ…第26回新文楽開催



清和中学校生の所作踊り披露

清和文楽の人形芝居は、江戸時代嘉永年間に、浄瑠璃好きな農家の人たちが、旅の一座から人形を譲り受け、操作を教わり、豊作祈願の奉納芝居として上演してきました。当時は重箱弁当を持ち寄り、お酒を酌み交わしながらお芝居を楽しんでいたそうです。

今年で26回目を迎える新文楽ですが、今年は台風接近により、会場が大川阿蘇神社から劇場に変更しての開催となりました。悪天候の中でも会場は満席！「寿式三番叟」、「雪おんな」、「神靈矢口渡頓兵衛住家の段」他盛り沢山の内容で、観客の皆さんは地元の農産物を使った「十人重箱弁当」にも舌鼓を打たれていました。



母親（雪女）と子の別れのシーン



三味線連弾



公演前に人形の動かし方を説明

写真提供：二科展写真部会員 川畑雅弘氏、清和文楽館

2年越しの約束！ ファンキー加藤さんが熱いライブで勇気を届けてくれました！



10月6日、「株山都でしか」主催の農業と音楽が融合したイベント「復興 Funky, Farmer's Fes & Marche」が開催されました。台風の影響により、通潤橋前から浜町体育館へ場所を変更しての開催でしたが、開場前からたくさんの来場者が列をつくり、来場者数約600人と大盛況のうちに幕を閉じました。

当日は、山都町や近隣町村の有機農産物や加工品、有機米クラフトビールなどを販売するマルシェ、地元農家等によるライブの後、ファンキー加藤さんによる復興のための無料ライブが開催されました。

ファンキー加藤さんは、熊本地震の際、炊き出しやがれきの処理などボランティア活動を行われ、通潤橋の被災状況も見に来られました。熊本を去る時「次は音楽を届けにやって来る」と約束され、その約束を2年越しに果たしてくださいました！この日も熱い歌声に勇気をのせて、来場者へ元気と勇気を届けてくれました。そして、「次はぜひ通潤橋前でライブを・・・！」と言葉を残して帰られました！

スポーツの秋 山都町の選手が、記録更新で大活躍！

2種目で優勝！大会新記録も更新！！

～飯星かすみさん（野尻）～

10月13日～15日、福井県営陸上競技場9.98スタジアムにて、「第18回全国障害者スポーツ大会」が開催されました。

熊本県代表として飯星かすみさん（野尻）が、砲丸投とソフトボール投の2種目に出場され、砲丸投（女子の部）では、8m48cmで優勝、ソフトボール投（女子の部）では、37m02cmの大会新記録で優勝されました。



飯星さんは、「初めての全国大会で不安や緊張がある中、『大会新記録』と目標を立て大会に臨みました。ソフトボール投げでは念願の大会新記録を出すことができました。この結果に満足することなく、これからも更なる記録更新に向け努力を重ねていきたいと思っています。」と競技への熱い思いを語ってくださいました。

自身の日本記録を更新し、見事入賞！

～藤嶋 大輔さん（井無田）～

10月6日～13日にインドネシア・ジャカルタで開催された「インドネシア2018アジアパラ競技大会」に出場し、陸上（走り幅跳び）競技にて自身の日本記録を24センチ更新し、新たな日本新記録で5位入賞を果たしました。

「結果は5位入賞と、メダル獲得という目標には届かなかったのですが、日本記録を更新できたことは素直に嬉しかったです。このような大会に参加出来るのも、職場の皆さんのご協力や、地域の皆さんからのご支援の賜物と感謝しています。



2020年東京パラリンピックに出場できるよう、またスポーツでたくさんの人に元気や勇気を与えられるよう精進していきたいと思っています。これからもご声援よろしくお祈りします。」と感謝の気持ちと今後の抱負を語ってくださいました。